

| 目的 | 方法 | 頁 | 実施状況 | 評価 | 終了・継続・変更 (※) | 理由・根拠 |
|--|---|----------------|---|----|--|-------|
| ①介護・福祉・保育人材不足解消 介護・福祉・保育の魅力PR ②障害福祉サービスの充実 | ◇こまき福祉のおしごとフェアの開催 (12月16日 予定) | P. 35 | こまき福祉のおしごとフェア実行委員会 毎月開催 【実行委員 7名】 出展数 17法人と、小牧市 幼児教育・保育課 | | 終了 ・ 継続 → 同じ ・ 変更 | |
| ①地域住民の障がいに関する理解促進 ②障がい福祉サービスの周知 | ◇障がい者の日 (12月9日) 障がい者週間 (12月3日～12月9日) の啓発をする (社協だより等) ◇障がい福祉サービス事業所一覧更新 | P. 32 | こまき社協だより 12月号掲載予定 新規事業所への掲載依頼、各事業所に確認作業を行い、2月発行に向けて進めている。 | | 終了 ・ 継続 → 同じ ・ 変更 終了 ・ 継続 → 同じ ・ 変更 | |
| ①サービス事業所が防災の意識を高めていく ②福祉サービス利用時以外でも災害時に備える | ◇災害時備蓄品リストの確認や呼びかけ ◇災害時避難行動要支援者台帳への登録啓発 | P. 50 P. 51 | | | 終了 ・ 継続 → 同じ ・ 変更 終了 ・ 継続 → 同じ ・ 変更 | |

| 目的 | 方法 | 頁 | 実施状況 | 評価 | 終了・継続・変更 (※) | 理由・根拠 |
|-------------------------------|---|-------------------------|--|---|--------------------------|------------------------------------|
| ①障がいのある人が「親亡き後」も地域で安心して暮らし続ける | ◇権利擁護についての研修 ・尾張北部権利擁護支援センター主催等、権利擁護に関する研修への参加協力 | P. 25 P. 26 P. 32 | 「尾張北部圏域の障がい福祉を考える会」 6月23日開催 【参加者 8名】 | 親亡き後、障がいのある方が地域で自立して生活していくためにすべきことや、理解者を増やしていくことが、権利擁護に繋がることわかったなど、研修を受けたことで、多くのことを学べた。 | <p>終了 ・ 継続 → 同じ ・ 変更</p> | 今後も研修があれば、案内し、権利擁護に関して学んでいけるようにする。 |

(※) 次年度も同じ内容で継続、または目的を変えず方法を変えるという意味で変更